

求人

匿名の求職については書面[V番号明記]で
 本会総務部までご照会下さい。

この欄への掲載については、日本化学会ホームページ www.chemistry.or.jp/journal/kakou-1/kyujin.html をご参照下さい。

V10828

分子科学研究所 助教公募について (階層分子システム解析研究部門)

募集人員: 助教1名。所属: 協奏分子システム研究センター 階層分子システム解析研究部門。専門分野: 生命分子システムの機能や動的構造の解明に関する実験研究。本公募の助教は、当該研究部門秋山修志教授と協力して研究を行う。詳細は以下の分子科学研究所HPを参照。



V10832

分子科学研究所 助教公募について (錯体物性研究部門)

募集人員: 助教1名。所属: 生命・錯体分子科学研究領域錯体物性研究部門。専門分野: 有機化合物の合成、構造解析、機能開拓に関する実験研究。本公募の助教は、当該研究部門瀬川泰知准教授と協力して研究を行う。詳細は以下の分子科学研究所HPを参照。



V10834

福井工業高等専門学校物質工学科教員公募

募集人員: 教授1名。所属: 物質工学科。専門分野: 材料化学関連分野。担当授業: 材料工学、無機材料化学。応募資格: 博士の学位または技術士の資格を有する方、または着任時まで取得見込みの方。専門分野における研究実績を有し、計算科学等の導入にも積極的な方。教育・研究・学生指導および地域貢献や学校・学科運営に協力的に参画できる方。着任時期: 令和6年4月1日。提出書類: 履歴書、著書および論文等一覧、教育・研究についての抱負等。公募の詳細はHP (<https://www.fukui-nct.ac.jp/others/recruitment-2/>) を参照。応募締切: 令和5年5月12日(金)必着。応募方法: 郵送等。書類送付先: 916-8507 鯖江市下町福井工業高等専門学校 総務課人事

労務係 電話(0778)62-8202 FAX(0778)62-2597 問合先: 916-8507 鯖江市下町 物質工学科長 常光幸美 電話(0778)62-8287 E-mail: jyoko@fukui-nct.ac.jp

V10835

産業技術総合研究所(産総研) 研究員募集

募集人員: パーマネント型、年俸制、プロジェクト型、およそ20名。所属: エレクトロニクス・製造領域。専門分野: 下記HPから確認して下さい。応募資格: 博士の学位取得者(採用予定日において学位取得見込者を含む)、または博士号取得と同等の能力「企業での豊富な実務経験を含む」を有する者。着任時期、任期: 2024年4月1日、パーマネント型は任期なし。年俸制およびプロジェクト型は任期あり。提出書類: Webによる登録となります。詳細は産総研HPをご覧ください。応募締切: 5月10日(水)。応募方法: Web。書類送付先: https://www.aist.go.jp/aist_j/humanres/02kenkyu/index.html。問合先: 305-8560 つくば市梅園1-1-1 中央第一本部情報棟 国立研究開発法人産業技術総合研究所 職員採用審査会事務局 電話(029)862-6286 E-mail: M-aist-koubo23-ml@aist.go.jp

V10836

JST/A-STEP 実装支援(返済型)ベンチャー企業の開発支援【化学・材料分野】

募集人員: 主任専門員1名。所属: 産学共同開発部事業推進グループ。専門分野: 化学・材料。担当授業: 研究成果最適展開支援プログラム(A-STEP)実装支援に係る業務(課題探索、応募相談対応、開発課題の進捗管理等)。応募資格: 企業等の研究開発部門での研究開発経験(15年以上)、特許等の知的財産についての基礎的な知識。その他、詳しくは下記HPを参照のこと。着任時期: 2023年6月1日以降(応相談)。提出書類: 履歴書、業務経歴書、志望動機と自己アピール(様式・提出方法等は下記HPを参照のこと)。応募締切: 随時(随時選考し、適任者が決まり次第締め切ります)。応募方法: E-mail。書類送付先・問合先: 採用担当 E-mail: jitsuyoka@jst.go.jp 募集要項 [https://www.jst.go.jp/saiyou/pdf/bosyu230217_a-step.pdf] をご

参照下さい。

V10837

大阪大学産業科学研究所教授公募 (金属有機融合材料研究分野)

募集人員: 教授1名。所属: 産業科学研究所。専門分野: 金属有機融合材料研究分野。金属と有機物を融合させた骨格材料の研究を行い、その構造的特徴を利用した新たな機能創出と科学・技術革新により、持続可能な社会の実現に貢献する。本研究分野はほかの研究部門・センターと連携した研究推進が期待される。なお理学研究科の教育研究に参画予定。詳細は下記のHPを参照。



V10838

物質・材料研究機構定年制職員(正職員)公募

募集人員: [研究職] 物質・材料一般(分野不問、女性枠あり)数名、分野指定9分野(各1名)、[エンジニア職] 分野指定6分野(各1名)。専門分野: [研究職] (1)物質・材料一般(材料工学、固体物理、材料化学、材料データ科学、ほか)、物質・材料に関する研究であれば分野を問わない。以下を歓迎: 量子マテリアル、水素関連材料、蓄電池材料、人工知能材料、テラヘルツ材料、データ科学、金属・無機材料、有機材料、バイオ関連材料、高分子材料、計算材料科学、先端材料解析技術、(2)物質・材料一般(女性枠)、(3)エネルギー貯蔵・変換のマルチスケール現象の計算科学、(4)化合物半導体エレクトロニクス素子、(5)磁気ストレージ材料・超高速磁化ダイナミクス、(6)溶接・接合、(7)表面やナノ構造を基軸とした光機能材料の開拓、(8)循環型プラスチック材料科学、(9)固体NMRによる先進材料分析、(10)量子ビーム回折・分光、(11)計算科学データとデータ駆動科学を用いた新材料設計、[エンジニア職] (1)元素定量に関する分析・計測と技術開発、(2)水素社会を支える材料信頼性評価と技術開発、(3)ICTシステム全搬(開発系)、(4)HPC構築・運用技術、(5)研究成果の橋渡し企画、(6)化学物質管理。応募締切: 2023年5月17日(水)。応募方法: E-mail。問合先: 305-0047 つくば市千現1-2-1 国立研究開発法人物質・材料研究機構人材部門人材開発室 電話(029)859-2555 E-mail: nims-recruit@nims.go.jp 業務(研究)内容、応募資格、応募方法などの詳細は当機構のHP (<https://www.nims.go.jp/employment/index.html>) を参照。*本公募は男女雇用機会均等法第8条(女性労働者に係る措置に関する特例)の規定によるものです。

V10839

分子科学研究所助教公募について (光物性測定器開発研究部門)

募集人員: 助教1名。所属: 極端紫外光研究施設(UVSOR)光物性測定器開発研究部門。専門分野: 固体・表面・界面の電子・スピン物性の解明や新規電子分光装置開発に関する実験研究。本公募の助教は、当該研究部門の松井文彦教授と協力して研究を行う。また、当該施設の放射光ビームラインの維持管理および国内外の研究者による施設利用に関する業務を分担する。詳細は以下の分子科学研究所HPを参照。



V10840

奈良教育大学理科教育講座(化学分野) 教員公募

募集人員: 准教授または専任講師1名。専門分野: 分析化学、無機化学。担当授業: 分析化学、無機化学、無機・分析化学実験、化学実験(分担)など。応募資格: 上記の授業科目を担当できること。博士の学位を有すること。着任時期: 令和6年4月1日。提出書類: 履歴書、教育研究業績書、主要業績説明書など。応募締切: 令和5年4月28日(金)必着。応募方法: 郵送等。書類送付先: 630-8528 奈良市高畑町 奈良教育大学総務課 電話(0742)27-9162 提出書類の様式や詳細な情報は大学のHP (<https://www.nara-edu.ac.jp/recruitment/>) に掲載しています。問合先: 630-8528 奈良市高畑町 奈良教育大学 梶原 篤 電話/FAX(0742)27-9192 E-mail: kajiwara@cc.nara-edu.ac.jp

V10841

北海道大学大学院理学研究院教員公募

募集人員: 助教1名。所属: 大学院理学研究院化学部門。専門分野: 表面物理化学、電気化学。担当授業: 理学部、総合化学院での物理化学、物理化学演習など、大学院における教育研究。本学学職員年俸制教員給与規程による。応募資格: 博士の学位を有する者。あるいは着任日までに博士の学位取得見込みの方。着任時期: 採用決定後のできるだけ早い時期(おおむね令和5年11月1日以降)。選考方法: 書類。面接を行う場合がある。提出書類: JREC-IN Portal Web 応募。応募締切: 令和5年7月1日(土)まで。応募方法: Web。書類送付先: 谷野圭持 https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekJorDetail?id=D123011516&ln_jor=0 問合先: 060-0810 札幌市北区北10条西8丁目北海道大学大学院理学研究院化学部門人事選考委員会 委員長 谷野圭持 電話(011)706-2705 E-mail: ktanino@sci.hokudai.ac.jp

“求人・求職”欄への投稿について

①原稿締切日と掲載月

- (1) 原稿締切日は毎月25日です。前月26日から当月25日までの投稿原稿は自動的に翌々月号(1日発行)に掲載されます。
例) 1月25日締切 → 3月号(1回のみ)
- (2) 同一原稿の複数回掲載については**年3回**(当会の年度3月～翌年2月)までとします。
複数回掲載を希望する場合はフォーマット内の連続掲載希望欄に希望月を入力して下さい。

②求人欄のスタイルと字数、掲載料、超過料金

- (1) **行タイプ**: 制限字数 **16字×25行** (400文字以内: 表題含む)
【掲載料金】

大学官公庁	無料	(上記字数以内)
法人正会員	15,000円	(上記字数以内)
法人会員外	30,000円	(上記字数以内)

注意1: 制限字数を超えた場合は、大学官公庁、法人、法人外にかかわらず**超過料金**が加算されます。

注意2: 空白行も字数カウントに含まれます。**できるだけ制限字数以内に原稿を作成して下さい。**

注意3: 15口以上の法人正会員は**年3回**、15口未満の法人正会員は**年1回**(当会の年度3月～翌年2月)を無料とします。ただし字数超過の場合は超過料金が発生いたします。

注意4: 件数に関係なく字数が超過した場合は、超過料金が発生いたします。

【超過料金】上記掲載料金に加算されます。

超過字数	401文字目～ 464文字目まで (～4行)	465文字目～ 528文字目まで (～8行)	529文字目～ 592文字目まで (～12行)	593文字目～ 656文字目まで (～16行)	657文字目以上～ 16文字(1行)ごとに 追加料金発生
超過料金	+2,500円	+5,000円	+7,500円	+10,000円	+ @1,000円

(2) 枠組タイプ

【制限字数・掲載料金】

制限字数	料金
28字×23行 (644文字以内: 表題含む)	40,000円

注意1: 空白行も字数にカウントされます。改行はできるだけ避けて作成して下さい。

注意2: 大学・官公庁・法人会員・法人会員外に関わらず一律の掲載料金となります。

【超過料金】上記掲載料金に加算されます。

超過字数	645文字目～ 672文字目 (～1行)	673文字目～ 700文字目 (～2行)	701文字目～ 728文字目 (～3行)	729文字目～ 756文字目 (～4行)	757文字目以上～ ※左記加算方法参照 28字(1行)ごとに
超過料金	+2,500円	+5,000円	+7,500円	+10,000円	+ @2,500円加算

③求職欄 (本会員専用)

制限字数	料金
16字×5行 (80文字以内)	無料 (年3回まで)

注意1: 字数超過は認められません。

注意2: 会員外の方はご利用になれません。

注意3: 求職欄へ投稿された原稿は**自動的に匿名掲載**いたします。

④原稿作成と投稿方法

- (1) 原稿は専用投稿フォーマットを使用し原稿を作成、投稿して下さい。
- (2) 専用フォーマット使用方法
- A) 「求人欄」または「求職欄」を指定して下さい。
- B) 「求職欄」へ投稿希望される方は、必ず「会員番号」を入力して下さい。
- C) 「求人欄」へ投稿希望される方は、必ず掲載スタイル「行タイプ」または「枠組タイプ」を指定して下さい。
- D) 投稿の際は必ず「通常の掲載月(1回のみ)」または「複数回掲載」のどちらを希望するか指定して下さい。また、「複数回掲載」を希望された方は、2回目、3回目の欄に何月号に掲載を希望するか入力して下さい。
- 例1) 1月25日締切 → 3月号, 4月号
例2) 1月25日締切 → 3月号, 5月号, 7月号

E) 数字、英文字は半角で入力して下さい。

F) 機種に依存する文字の注意: 機種に依存したり、インターネットでの転送を保証されていないため使用できない文字がありますのでご注意ください。

【使用できない文字例】

・半角カナ: アカサ、記号(約物); ,。 「(/ 等

・ローマ数字: I II III IV, 丸数字: ①②③④

※文字の代わりに(1)(2)の表記を使用。

※組文字は全角(株)(有)mmでの表記にする。

G) 原稿の字数が限られております。最低必要事項のみ記載し、詳細はURLアドレスなどを掲載し、できるだけ簡素に作成して下さい。

H) 平成17年10月より雇用対策法が改正され、募集年齢制限が禁止されております。原稿内に募集年齢を記載することが原則できませんのでご注意ください。

I) テキスト上で表現できない文字(外字、作字)については使用を避けて下さい。なお、人名・地名等の固有名詞で止むを得ない場合は●で印し、受理メール(受付番号付)に●印の指示を行い送って下さい。その際、投稿フォーマットの“連絡事項”に必ずその旨を表記して下さい。

J) 文書中で書式指定(上付き、下付き、イタリック体)を希望の場合は、タグ付け(HTML形式)をして下さい。

【見本】 上付: P²⁺ → P ^{2 +}

下付: CO₂ → CO ₂

イタリック: *italic* → <I> italic </I>

(3) 原稿の作成が終了したら、画面下の送信内容確認ボタンをクリックすると別ウィンドが開きます。内容確認後、送信ボタンをクリックすると投稿が完了します。

(4) 投稿原稿の字数を必ず確認して下さい。制限字数を超過している場合は、超過料金表に基づき例外なく超過料金をご請求申し上げます。投稿後の校正はできませんので十分ご注意ください。止むを得ず大幅な修正が発生した場合は、⑦をご確認下さい。

⑤自動受理通知メール

A) 電子投稿が完了すると、受理通知メールを発信人宛に返信します。受理通知メールにて、受付番号、掲載予定号、投稿原稿内容が確認できます。受理通知メールが届かない場合は、正常に原稿が送信されていないおそれがありますので、必ず受理通知メールをご確認下さい。

B) この受理通知メールは通知専用になります。投稿後このE-mail宛に質問や再投稿原稿を添付しても、システム上認識されませんのでくれぐれもご注意ください。質問や再投稿などは⑨をご確認の上、指定された手段をご利用下さい。

⑥投稿された原稿は、機関誌掲載月と同月に本会ホームページ会誌・図書「化学と工業」内の関連リンク「最新の求人」に同様の原稿がPDF版として公開されます。

⑦送信後に大幅な訂正が生じた場合

①当月25日まで: 投稿フォーマットの「その他連絡事項欄」に先に受け取った原稿受理通知番号、先の送信日付及び原稿差し替えの旨を表記し、再投稿して下さい。その際、E-mailにて三美印刷宛その旨をご通知下さい。

②26日以降は原則として訂正はできません。

⑧本会は求人・求職欄の機密は厳重に守ります。なお、求人・求職欄を利用された結果に対する一切の責任は負いません。

⑨問合先

【投稿・請求に関する問合せ】

日本化学会学術情報部「化学と工業」誌事務局

E-mail: kakoshi@chemistry.or.jp

【修正に関する問合せ】

三美印刷「化学と工業」誌編集部

電話(03)6807-8212 E-mail: kakou-shi@sanbi.co.jp